



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	2,975	16.2	447	38.4	449	34.9	319	40.3
2022年12月期第1四半期	2,561	—	323	—	332	—	227	—

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 290百万円 (8.2%) 2022年12月期第1四半期 268百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	64.62	—
2022年12月期第1四半期	45.47	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年12月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第1四半期	21,519	11,883	55.2	2,405.09
2022年12月期	20,568	11,818	57.5	2,392.01

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 11,883百万円 2022年12月期 11,818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 20円00銭

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,300	7.3	390	△23.8	380	△25.1	260	△26.9	52.62
通期	10,700	0.9	780	△34.2	740	△36.2	520	△37.6	105.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期1Q	5,104,003株	2022年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	163,068株	2022年12月期	163,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期1Q	4,940,935株	2022年12月期1Q	5,005,951株

（注）2023年12月期第1四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、株式会社日本カस्टディ銀行（信託E口）が所有している当社株式89,000株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年1～3月)は、ウィズコロナのもとで経済活動に関する制限が徐々に解消され、景気は一部に弱さがみられるものの緩やかに持ち直しの傾向で推移しました。しかし一方では、不安定な国際情勢が続く中、その影響は国内物価高へも波及しており、先行き不透明な状況が続いています。

こうした状況の中、当第1四半期は、各医療機関への感染対策用マスクの販売が引き続き好調であるのに加え、自衛隊装備品である防護マスクの納入もあり、売上高は29億75百万円(前年同四半期比16.2%増)となりました。

利益については、増収及び稼働率が向上したことを主因に、営業利益4億47百万円(同38.4%増)、経常利益4億49百万円(同34.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億19百万円(同40.3%増)となり、前年同四半期実績を上回る結果となりました。

以下にセグメント別の業績の概要を示します。

当社グループは、報告セグメントを「マスク関連事業」と「その他事業(環境関連事業等を含む)」として開示してまいりましたが、前連結会計年度末より「環境関連事業」を独立して開示しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

(マスク関連事業)

当第1四半期は、オミクロン株による感染が終息に向かったものの、これまで受注残となっていた医療機関向け感染症対策用マスクの出荷が高水準に推移したほか、自衛隊装備品「防護マスク18式」の納入があったことにより、当事業の売上高は26億14百万円(前年同四半期比17.9%増)となりました。

(環境関連事業)

オープンクリーンシステム「KOACH」については、引き合い物件の増加基調は続きましたが、大型物件の一部に納期繰り延べが発生し、売上は前年同四半期実績と同水準に留まり、当事業の売上高は2億47百万円(前年同四半期比2.3%減)となりました。

(その他事業)

空気浄化装置ほか、内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍ⅡG」等も好調な受注に支えられ、当事業の売上高は1億13百万円(前年同四半期比25.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、215億19百万円(前連結会計年度末205億68百万円)となり9億51百万円増加いたしました。これは主に、流動資産が現金及び預金の増加等により11億39百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、96億36百万円(前連結会計年度末87億49百万円)となり8億87百万円増加いたしました。これは主に、固定負債が長期借入金の増加等により8億29百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、118億83百万円(前連結会計年度末118億18百万円)となり、自己資本比率55.2%(前連結会計年度末57.5%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の実績において上記の理由により、各利益が2023年12月期第2四半期累計期間の予想値を既に超えております。現在、コロナ第8波の終息に伴い、感染対策用マスクの受注は減少傾向にある一方で、第9波の可能性も完全には払拭できない状況です。こうした売上高の増減に伴う稼働率の変化や今後の原材料コストの見通しなど、第2四半期以降の業績への影響の見極めは非常に困難であります。従いまして現時点においては、2023年2月10日に公表いたしました業績予想からの変更は行っておりません。今後の動向により業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,386,383	3,937,875
受取手形及び売掛金	3,136,238	2,288,393
電子記録債権	1,126,572	1,499,781
商品及び製品	922,150	826,547
仕掛品	452,780	500,262
原材料及び貯蔵品	1,039,051	1,151,621
その他	186,679	185,074
流動資産合計	9,249,857	10,389,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,016,215	2,971,180
機械装置及び運搬具(純額)	464,222	439,708
土地	5,922,018	5,920,926
建設仮勘定	36,979	32,942
その他(純額)	246,300	224,225
有形固定資産合計	9,685,735	9,588,983
無形固定資産	56,343	56,921
投資その他の資産		
繰延税金資産	500,989	415,929
役員に対する保険積立金	868,756	870,136
その他	210,318	202,251
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,576,065	1,484,317
固定資産合計	11,318,143	11,130,223
資産合計	20,568,000	21,519,778

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	304,423	405,675
短期借入金	1,445,000	1,440,000
1年内返済予定の長期借入金	1,140,000	1,394,000
未払法人税等	249,277	54,680
賞与引当金	417,000	248,000
役員賞与引当金	55,600	21,000
その他	799,337	904,721
流動負債合計	4,410,637	4,468,078
固定負債		
長期借入金	3,374,000	4,198,000
役員退職慰労引当金	759,300	768,800
株式給付引当金	92,082	95,623
役員株式給付引当金	32,797	33,852
その他	80,438	72,027
固定負債合計	4,338,618	5,168,302
負債合計	8,749,255	9,636,381
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	549,779	549,779
利益剰余金	10,702,266	10,795,180
自己株式	△282,204	△282,204
株主資本合計	11,644,107	11,737,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,053	32,620
繰延ヘッジ損益	△930	△7,186
為替換算調整勘定	139,514	120,942
その他の包括利益累計額合計	174,637	146,376
純資産合計	11,818,745	11,883,397
負債純資産合計	20,568,000	21,519,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	2,561,414	2,975,623
売上原価	1,321,167	1,559,679
売上総利益	1,240,247	1,415,943
販売費及び一般管理費	916,678	968,192
営業利益	323,568	447,751
営業外収益		
受取手数料	4,630	5,110
補助金収入	18,821	—
為替差益	—	4,943
その他	5,064	3,877
営業外収益合計	28,516	13,930
営業外費用		
支払利息	9,505	11,193
為替差損	7,318	—
その他	2,314	1,319
営業外費用合計	19,138	12,512
経常利益	332,946	449,169
特別損失		
固定資産売却損	—	130
特別損失合計	—	130
税金等調整前四半期純利益	332,946	449,039
法人税、住民税及び事業税	44,561	40,239
法人税等調整額	60,770	89,538
法人税等合計	105,332	129,778
四半期純利益	227,614	319,261
親会社株主に帰属する四半期純利益	227,614	319,261

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	227,614	319,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,978	△3,432
繰延ヘッジ損益	5,328	△6,256
為替換算調整勘定	28,982	△18,572
その他の包括利益合計	41,289	△28,261
四半期包括利益	268,904	290,999
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	268,904	290,999
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。